

A 社様は（約 80 名）電圧線等で使う金物を製造しています。今回 Bepop CPM-100HIIIを導入され、銘板ラベルを必要な時に必要な枚数だけ小ロットで作れるようになりました。

## A 社様の導入事例

今までの銘板ラベル



ラベル内容：

- ① 会社ロゴ
- ② 商品名
- ③ 製造年（**過去年度**）
- ④ 社名

■ ラベルコスト（貼り直した前）：**11.4 円/枚**

改善後

Bepop で改善した銘板ラベル



ラベル内容：

- ・会社ロゴ
- ・商品名
- ・製造年（**現在年度**）
- ・社名

改善したこと：

- ① 製造年（**現在年度**）
- ラベルコスト  
**5.97 円/枚**

小ロットだと  
こんなに高かった

枚数	円/枚
500 枚	¥46.0
1,000 枚	¥25.9
2,000 枚	¥12.5
3,500 枚	¥11.4

価格表

**現状：**A 社様では 4 種類のボールジョイント（地下溝に埋設する高圧電線が使用する金物）を製造しています。このボールジョイントに銘板ラベルを貼っています。銘板ラベルに製造年を記載するように納品先に指定されています。その内、BJ130（内径 130mm）の製造量が最も多く、1 ヶ月に 100～150 個を出荷しています。

### 注文単位に手間がかかっていた

「製造年をラベルに記載するので、その年に必要な分だけを手配したいのです。1 年分の生産量を予測して注文していましたが、実際に使うとなるとラベルが余ったり、足りなかったりしました。ラベルが足りなかった場合は小ロットで再注文しました。小ロットで頼むと一枚当たりのコストがとても高い（価格表参考）。ラベルを 3,500 枚単位で頼むと一枚当たりのコストは 11.4 円ですが、500 枚単位で頼むと 1 枚当たりのコストは **46.0 円**にもなるのです。また、ラベルの納期が 3 週間かかっていたので、製品の出荷日も遅くなっていました。」（A 社営業部長談）

「ビーポップの説明を受ける前は本当に従来と同じラベルが出来るかどうか、少し疑問でした。しかし会社のロゴもラベルに印刷することが出来たので、安心しました。一番気に入っている点は必要な枚数だけ作れることです。たとえば BJ130 を 20 個出荷する場合は 20 枚のラベルだけ作ることができます。納期を待たずにラベルを作れるようになりました。」（A 社営業部長談）

このラベルだけで年に約 9,180 円コストダウン！

ラベル種類	円/枚
以前のコスト	¥11.4
Bepop のコスト	※約¥6.3
コストダウン額	¥5.1

※100 枚単位で印刷した場合

BJ130 の場合は 1 年に 1,800 枚のラベルを使用します：

コストダウン額 5.1 円/枚

×1,800 枚/年 ※当社試算

**=9,180 円/年 コストダウン！**

### お客様の導入効果

- ① 必要な時に必要な枚数だけ小ロットでラベル作成できるようになりました。
- ② 9,180 円/年のコストダウンを実現しました。